

人文書・趣味・教養ご担当者さま



散歩舎の新刊

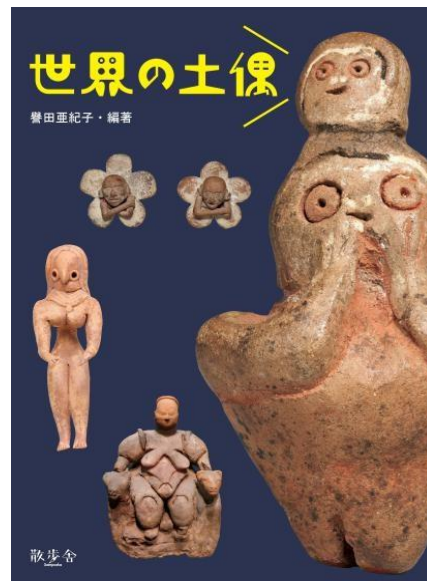
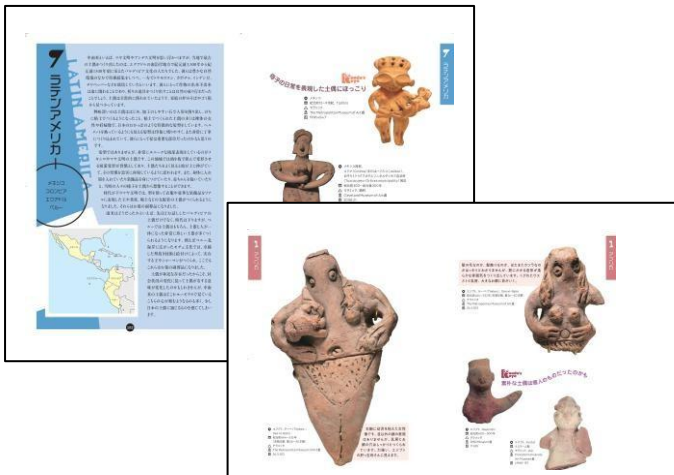
『世界の土偶』

譽田亜紀子・編著

本体価格 3,000 円(+税)

B5 判・並製・128 ページ・オールカラー

アフリカ、ヨーロッパ、西アジア、東アジア、中央アジア、地中海、ラテンアメリカなどから集めた、選りすぐりの土偶およそ 200 体をビジュアルで紹介！



譽田亜紀子（こんだあきこ）

文筆家。先史時代の人々を探究し、執筆や講演会を精力的に行う。土偶関連の書籍を多数執筆。著書に『土偶界へようこそ』『はじめての土偶』『知られざる縄文ライフ』など。最新刊は『はじめての縄文のくらしえほん』

ひとがた

「土偶とは何か」と問われれば、縄文時代に粘土でつくられた人形の焼き物と説明していますが、言葉通りの解釈でいけば土でつくられた偶（人形のこと）であり、時代や地域は関係がないはず。そこで世界に目を向けてみると、さまざまな土偶が各地でつくられていて、日本とはひと味もふた味も違う造形に「なんだこれ！」と心が躍りました。

それを皆さんに見ていただこうと「これは面白い」「こんなグロテスクなものも土偶にする？」「わー、かわいい♡」など、学術的な価値はひとまず脇において、私好みの世界の土偶を集めて本にすることにしました。なかには笛だったり花瓶だったり、土偶ではないものもあります。それでも今回はあえて土偶の仲間としてご紹介していることをご理解いただければ幸いです。どうしても見ていただきたかったのです。（本書「はじめに」より）



全国の書店さんでご注文可能です。
FAX締め切り7月15日

FAX 番号 0120-999-968

貴店 番線印	注文数	散歩舎
		世界の土偶
ご担当者	日付	本体 3,000 円(+税)
		ISBN978-4-911695-00-5